

新規事業採択時評価結果（平成30年度新規事業化箇所）

事業の概要

事業名	一般国道19号 瑞浪恵那道路（恵那工区）	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：岐阜県恵那市武並町 至：岐阜県恵那市長島町	延長	4.3km		
事業概要	瑞浪恵那道路（恵那工区）は、国道19号の交通混雑の緩和及び交通安全の確保ならびに、沿線の地域開発支援を目的に計画された、恵那市武並町から恵那市長島町に至る延長4.3kmの道路である。				
事業の目的、必要性	対象区間の整備により、国道19号の交通の安全性と物流の安定性が確保され、沿線地域における生活・産業活動を支援するとともに、速達性・定時性の確保等により、リニア開業を見据えた広域観光連携や、円滑な企業活動、新たな企業立地の進展による民間投資の促進、新たな雇用の創出等を支援する。				
全体事業費	約170億円	計画交通量	約23,800台/日		
事業概要図					

関係する地方公共団体等の意見

「一般国道19号瑞浪恵那道路（恵那工区）」を予算化することについては同意します。今後、リニア中央新幹線の開業により、当地域の道路の重要性はますます高くなっていくことが想定され、県、県内全市町村、産業経済団体等からなる岐阜県リニア中央新幹線活用戦略研究会では、平成26年にリニア中央新幹線活用戦略を策定し、「瑞浪恵那道路」は、リニア岐阜県駅（仮称）の東西アクセス軸を強化する路線として、第一次整備計画道路に位置付けています。瑞浪恵那道路のストック効果を最大限に発揮させる、アクセス道路の整備に対する支援など、東濃地域の市とも密に連携し、事業が円滑かつ迅速に促進されるよう努力して参りますので、「瑞浪恵那道路（恵那工区）」の新規事業化と早期全線開通をお願いいたします。

学識経験者等の第三者委員会の意見

・新規事業化については妥当である。

事業採択の前提条件

- ・費用対便益：便益が費用を上回っている。
- ・手続きの完了：都市計画決定手続き完了(H26.4.25)

事業評価結果

担当課：道路局 国道・防災課
担当課長名：村山 一弥

費用便益分析	B/C	2.0 (1.9)	総費用 350億円 (事業費：296億円 維持管理費：54億円)	総便益 684億円 (走行時間短縮便益：657億円 走行経費減少便益：17億円 交通事故減少便益：9.8億円)	基準年 平成29年	
	感度分析の結果	交通量変動	B/C=1.8 (交通量 -10%)	B/C=2.2 (交通量 +10%)		
		事業費変動	B/C=1.8 (事業費 +10%)	B/C=2.1 (事業費 -10%)		
	事業期間変	B/C=1.8 (事業期間 +20%)	B/C=2.1 (事業期間 -20%)			
事業の影響	評価項目	評価	根拠			
	自動車や歩行者への影響	渋滞対策	◎	国道19号の物流の速達性が確保され、沿線地域の生活・産業活動を支援。 【平均旅行速度の変化】 現況 36km/h ⇒ 整備後 48km/h		
		事故対策	◎	国道19号の安全性が確保され、沿線地域の生活・産業活動を支援。 【正面衝突事故率の変化】 現況 3.02件/億台km ⇒ 整備後 0.60件/億台km		
	社会全体への影響	歩行空間	-	注目すべき影響はない。		
		住民生活	-	注目すべき影響はない。		
		地域経済	◎	定時性確保等の円滑な企業活動を支援。 [中央道通行止時の最大所要時間の変化(恵那西工業団地～瑞浪IC)] 現況 123分 ⇒ 整備後 40分		
		災害	-	注目すべき影響はない。		
環境		-	注目すべき影響はない。			
地域社会	○	リニア岐阜県駅(仮称)からの東西アクセス強化による観光支援。 [中山道宿場町(大井宿～大湫宿)間の所要時間の変化] 現況 26分 ⇒ 整備後 19分				
事業実施環境	○	・都市計画決定手続き完了(H26.4.25) ・瑞浪市長、恵那市長より早期事業化を要望。				

採択の理由

費用便益比が2.0と便益が費用を上回っているとともに、都市計画決定手続きが完了していることから、事業採択の前提条件が確認できる。
また、国道19号の交通の安全性と物流の安定性が確保され、沿線地域における生活・産業活動を支援するとともに、速達性・定時性の確保等により、リニア開業を見据えた広域観光連携や、円滑な企業活動、新たな企業立地の進展による民間投資の促進、新たな雇用の創出等を支援することから、事業の必要性・効果は高いと判断できる。以上より、本事業の新規事業化については妥当である。

※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
※B/Cの上段の値は、瑞浪恵那道路全線を対象とした場合、下段()書きの値は恵那工区を対象とした場合の費用便益分析結果